

先輩から声かけてもらったユイレーシングスクール（YRS）、今回は平日開催で普段よりリーズナブルな価格ということもあり、何とか仕事を調整して初参加しました。

モータースポーツ界隈のスクールは何となく敷居が高くてこれまで参加してきませんでしたが、プログラムは、これまでに経験したことの無い体験の数々で大満足でした。

平日朝だからかレジャー渋滞もなく、6時過ぎに自宅を出て7時半ころにはFSWに到着、すでにスタッフの方々はコーンの設置などの準備を終えていて、参加者の方々も早めに到着されていました。普段乗ってるクルマでよいということで、プロボックスから911までバラエティ豊かな車が並びます。僕はロードスター（NA）で参加、一番古い車でした、でも免許取ったばかりのロードスター（NB）で参加している方もいて、なんだか嬉しい。



今回参加したのは、FSWのP2で行われるオーバルスクールで、8時スタートの最初は座学で車のバランス、荷重などについて、講師のトム・ヨシダさんから学びます、話し方も柔らかで、ロジカルなのでなるほどなあと感じながら学びます。

ほどなくして、クルマのところに移動しあれよあれよという間に実際に走り出すこととなりますが、トムさんやインストラクターからの指示はFMラジオから聞こえてきます。まず最初はショートオーバルで確か直線が60mくらいだったと思いますが、速度

は40kmくらいからスタートし、イーブンスロットルとトレイルブレーキングを学んでいきます。その後、直線が倍くらいの長さのロングオーバルを走りだしますが、一気にスピードが上がリ、座学での理解とは違い、まあ出来ないし運転が安定しない、同じことが繰り返せません。何せ40年くらい前のクルマなので、運転上手な皆さんの911やボックスター、LBXとはスピード域も違います、最初はインベタ2速で走っていましたが、ストレートでレッドにあたってしまうと、トム・ヨシダさんから「元気がない！（笑）」といわれてしまい、途中から3速まで使って、他のクルマのじゃまにならないときはアウトインアウトで走るようにしました。

でも、直線からのブレーキング、荷重移動、旋回時の外側2輪に荷重して速度が落ちないようにパワーを入れていくというのが、特にコーナーでは、タイヤのグリップが低かったこともあり、横に飛んでってしまいそうで頭でわかっているもなかなかできません。

この時とても良かったのは、インストラクターのNDロードスター乗りの方とトムさん





に僕のクルマを運転してもらいそれぞれ同乗走行したのですが、普段一般の道を走っているときにはわからない、自分のクルマの限界や挙動を体感できたのはなかなかできない体験でした。トムさんなんか身体に力が全然入ってはず、ステアリングも極めて優しく操作していて、ハンドルにしがみついている僕と比べたらその差たるや・・・

参加者を3つの組に分け、大体一度に3-4台で走りますが、ゆっくりしている時間はほぼなくて、かなりたくさん走ることができました。と

はいえそんなにすぐに上手くなるわけもなく、突っ込み過ぎればブレーキをロックさせてしまうし、荷重移動がきちんとできていないときにアクセル開けるとスピニングアウトさせてしまいます。でもこれは一般の道路では絶対にできない体験なのでものすごく価値があります。

途中で、インストラクターの方々の車に同乗するプログラムがあるのですが、僕はNDロードスター2台、先輩のBMW M3、GR Yarisに乗せていただき、それぞれのクルマの異次元の挙動を学ぶことができました。自分がいかに操作できていないかも分かります、この体験も普段では絶対に体験できないことなので、これだけでもすごいことだと思いました。また、インストラクターの運転に同乗するオーバルコースでのローリングスタート形式のミニレースがあって、これもとても良い体験でした。

ドライバーの技量が高いレベルなのでかなりの接近戦でも安定して楽しんでいるのがスゴイ。

途中途中で輪になってトムさんやインストラクターの方々の話を聞きながら練習を重ね、まあ簡単に上達したりは全くせず、運転へたな自分に愕然としますが、終了時間の16時まで楽しく真剣に学びました。トムさんがおっしゃっていた基本的なことやクルマを理解して、あるルールの中で楽しく走る、スムーズに走るということは強く共感します。初回で心の余裕もなく、技術も伴っていないので、学び伸びていくというところには届きませんが、少なくとも参加前と後では運転についての意識が変わるというか少し前に進んだと思



います。帰りは先輩と御殿場のコマダ珈琲店でお茶して帰りましたが、平日なのでさほど混んでなく、これも平日開催の良き点でした。

トムさん、インストラクターの皆さん、お世話になりました、ありがとうございました。また学びに伺いたいと思います。